総務産業常任委員会（産業G）

期　日　令和２年　６月９日（火）
時　間　午　前　１１時２０分から
場　所　議　場

４．各課説明事項について（続き）
（２）産業グループ所管
　１）農林振興課
　２）国営農地再編推進室
　３）農業委員会
　４）公営施設課
　５）教育委員会
　６）くらし安心課

（３）機関・団体からの情報提供
　１）今金町国保病院
　２）（株）TTN コーポレーション
　３）一般社団法人ｉスマイル

（４）その他

　１）今金町共立商工業組合（通称マーケット）について
　２）令和２年所管事務調査について
　３）その他

○出席委員

委員長３番	山　崎　　仁　君		
１番	川　上　絹　子　君	２番	向　井　孝　一　君
４番	小　川　ひとみ　君	５番	日　置　紳　一　君
６番	内ヶ島　祐　一　君	７番	上　村　　忠　君
８番	岸　　徹　也　君	９番	徳　田　栄　邦　君
１１番	芳　賀　芳　夫　君	（議長）	村　瀬　　廣　君

○欠席委員（１名）

副委員長１０番　村　上　忠　弘　君

○出席説明員

町長	外崎秀人君
副町長	中島光弘君
教育長	中山秀悦君
農林振興課長	川平秀明君
農林振興課長補佐	中里英明君
農林振興課主幹	佐藤直樹君
国営農地再編推進室長	宮本　彰君
国営農地再編推進室次長	白山　晋君
農業委員会事務局長	諸戸康浩君
公営施設課長	安達雄一君
公営施設課長補佐	小西康友君
公営施設課長補佐	由浅和正君
教育委員会事務局長	住吉　淳君
教育委員会事務局次長	宮崎吉広君
くらし安心課長	田中　崇君
くらし安心課主幹	高橋秀実君
くらし安心課主幹	大口陽平君
今金消防署長	佐々木裕市君
今金消防署次長	小野尚孝君

○機関・団体からの情報提供　出席説明員

今金町国保病院　院長	川岸直樹君
(株) TTNコーポレーション副社長	中池宏行君
一般社団法人iスマイル理事長	斎藤　忠君

○出席事務局職員

議会事務局長	成田光康君
議会事務局主事	五十嵐陽基君

開　議　１１：２０

○委員長（山崎　仁君）　休憩を打ち切り、開議いたします。

次は、産業グループ所管の説明をいただきます。

初めに農林振興課より説明願います。農林振興課長、川平君。

○農林振興課長（川平秀明君）　農林振興課からは、提出資料に基づきまして、中里課長補佐より説明いたします。よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　農林振興課長補佐、中里君。

○農林振興課長補佐（中里英明君）　（農林振興課長補佐朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。

質疑ありませんか。なければ、以上で農林振興課の質疑を終わります。

次に、国営農地再編推進室より説明願います。国営農地再編推進室長、宮本君。

○国営農地再編推進室長（宮本　彰君）　国営農地再編推進室からは、提出資料に基づき、白山次長より説明いたします。よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　国営農地再編推進室次長、白山君。

○国営農地再編推進室次長（白山　晋君）　（国営農地再編推進室次長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。

質疑ありませんか。なければ、以上で国営農地再編推進室の質疑を終わります。

次に、農業委員会より説明願います。農業委員会事務局長、諸戸君。

○農業委員会局長（諸戸康浩君）　（農業委員会事務局長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。

質疑ありませんか。なければ、以上で農業委員会の質疑を終わります。

次に公営施設課より説明願います。公営施設課長、安達君。

○公営施設課長（安達雄一君）　公営施設課からは、提出資料に基づき、由浅補佐より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　公営施設課長補佐、由浅君。

○公営施設課長補佐（由浅和正君）　（公営施設課長補佐朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

質疑はありませんか。なければ、以上で公営施設課の質疑を終わります。

昼食のため、午後１時まで休憩をいたします。

休憩１１：５８

開議１３：００

○委員長（山崎　仁君）　休憩を打ち切り、開議いたします。

以前より理事者から要請がありました、町の政策に関わる機関団体の皆様から、直接お考えをお示しいただくという機会を設けて頂きたいという事で、本常任委員会で、それが実現をいたしました。今回は３つの機関団体の方からの情報提供を頂きたいと思います。まず、副町長から３名の方のご紹介を頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。副町長、中島君。

○副町長（中島光弘君）　本日は常任委員会の席上で、機関・団体の皆様からの情報提供の機会をいただきまして、心から感謝を申し上げます。また、議会はもとより、大変お忙しい中、情報提供いただきます３者の皆様にも、重ねて感謝を申し上げたいと思います

それでは、機関・団体の皆様のご紹介を致します。

まず初めに、本町の地域医療を４月１日より院長として担っていただいております、今金町国保病の院長、川岸直樹様です。

続きまして、株式会社 TTN コーポレーション副社長であります、中池浩之様です。TTN の皆様には、本町の観光拠点であります、クアプラザピリカの指定管理を頂いております。

続きまして、本町の産業振興と民間での障がい者雇用の中核を担って頂いております、一般社団法ｉスマイル、理事長の斎藤忠様です。

なお、川岸院長につきましては、情報提供の後、質疑が終わりましたら、診察診療がありますので、退席をさせて頂きますので、ご理解の程よろしくお願いをいたします。

○委員長（山崎　仁君）　それでは、早速情報提供を頂きたいと思います

まず初めに、国保病院、川岸院長からお願いをいたします。

○国保病院（川岸直樹院長）　（朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　ありがとうございました。

只今の情報提供に対して、委員の皆様から何か質問等があれば、お受けをしたいと思います。向井君。

○２番（向井孝一君）　今日は大変ご苦労様です。折角の機会でございますので、議会は一問一答方式ですが、時間の関係上２つ３つ同時に質問をしたいと思いますので、よろしくお願い致します。まず１つは、４月から総合医療ということで、患者さん方の評判は良いのかなと思っておりますけども、内部の中で何か課題があったら教えていただきたい。

それから在宅介護の在宅診療を積極的に進めたいということでありますが、実際に今まで何件位あったのか。

それともう１つは、私も毎月院長のお世話になっておりますけれども、やはり個人情報といえども、電子カルテの必要性というのは私も何年前から訴えておりますが、予算の関係もあって中々実現できていない。その事に対する考え方もお聞きしたいと思いますが、よろしくお願いします。

○委員長（山崎　仁君）　川岸さん。
○国保病院長（川岸直樹君）　ご質問ありがとうございます。
　１つ目の総合診療科ですけれども、基本的には、全ての疾患を診るというのがベースにありますが、全ての疾患を詳しくは見れないんですよ。ですから、総合診療医のスタンスとしては、自分のわかる範囲の診断をつけるし、わからないところは専門医にお願いをすると。最初に全部見ようというのは総合診療科です。なので、パーフェクトな診療ではもちろんありません。それは全ての事で言えますが。
　２つ目は、在宅治療をどれ位やっているか。つい１ヶ月前まで９名おりました。２人亡くなられたので、今は７名です。新任の浦田医師は、そちらに注力したいという意思があるので、外来患者の何人かには言いましたが、最初は言われてそうですかというふうにはなかなかならなくて、説得するまで少し時間がかかるし、３０名位はこの人口規模であればいけると思います。
それから電子カルテなんですが、私は前の大学や病院も全部電子カルテでしたが、非常に効率は良いですが、お金の問題が１番ネックなので、入れていただければ、我々としては非常にありがたいです。以上でございます。
○委員長（山崎　仁君）　他どなたかありますか。
　なければ、これにて川岸院長には、退席をお願いしますけれども、今金町は過疎化が進んでおり、高齢化率がもうすでに４１％を超えています。こういう中で、今の地域包括ケア病棟の考え方もそうですし、是非、地域医療にご尽力いただけるようお願いいたします。退席をお願いいたします。ありがとうございました。
　次に、株式会社ＴＴＮコーポレーション、中池副社長からお願いいたします。
○株式会社 TTN コーポレーション副社長（中池宏之君）　私は TTN コーポレーションの中池と申します。本日の説明ですが、本施設の支配人であります、小西の方から説明をさせて頂きますので、よろしくお願いいたします。
○クアプラザピリカ支配人（小西君）　（朗読説明、記載省略）
○委員長（山崎　仁君）　ありがとうございました。
　委員の皆さんから何か質問があれば、お受けをいたしたいと思います。向井君。
○２番（向井孝一君）　折角の機会ですので、１、２点質問をさせて頂きます。
　スキー場の事ですが、来シーズンについては、理科大の人が来ないという状況にありますので、運営としては厳しい方向に向かうのかなという気がしておりますけども、やはり、客数を呼び込むために、ロープトウなど様々なアイデアが書いてありましたが、初心者用・シニア用に力を入れて、スキー学校の人達と十分に協議をしながらやって頂ければと思っております。自分も今年は４回行ってきました。そして E コースに少し凹んでいる部分があるんですけども、やはり貸す側の責任ではなくて、町がきちんと直すべきだと。
　もう１点は、先ほど言いましたように、今年度、もう一棟いちごハウスを建てるという事ですが、それも計画通りに実施していただければと思います。

○委員長（山崎　仁君）　１点目に関しては、スキー場ゲレンデに関わる部分は今金町の問題ですから、指定管理で受けて下さっているTTNコーポレーションとは違う話になりますので、答弁は今金町からなんです。ですから、イチゴハウスの考え方という事で、お伝えいただければ。

○株式会社TTNコーポレーション副社長（中池宏之君）　今まで、イチゴハウスを３年程させていただきまして、そもそもですけれども、ホテルの指定管理も初めてでありまして、手探りでやらせていただきました。様子を見ながらの経営・運営をさせて頂いておりまして、３年目になりました。スタッフと話しをしているのは、これからは営業という事で舵を切らせて頂いております。イチゴの営業や先程お話がありましたように、スキー場もそうなんですけれども、やっていきたいと考えております。その中でイチゴは魅力あるものになってきておりますので、２棟目３棟目となると、経費の削減や生産の向上など、必ずクアプラザピリカにとってプラスの要素になると考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　スキー場ゲレンデに関しては、後ほど機会を見て町のほうから説明をいただくようにしたいと思います

他に有りますか。徳田君。

○９番（徳田栄邦君）　今日はご苦労様でございます。

あの施設は少ないキャパの中で、古い建物を生かして運営をしている訳で、この頂いた資料を見ても、愚痴のような事が書いてあるのかなという覚悟はしていたんですけども前向きにあの施設をなんとかしたいという思いを書いていただいて非常にありがたく感じているところであります。

私、日曜日に寄りまして、イチゴが好きなものですから買わせてもらったんですけど、ちょうど、３時頃だったものですから、２パックも無かったんですよね。ご近所にも１０パック位配りたいと思ったんですけれども、残念ながら時間が悪くて無かったもんですからね。もっと町民の皆さんが本当に買えるような量を出して頂けるかなあと思ったんですよねえ。品種は「すずあかね」ですけれども、先日のは甘くて美味しくて、粒も揃っていて、見た目もきれいですし、七飯の道路で売っているのとは、格が違うような感じがありました。非常に品質も良いですし、もっと町内でも買えるような、その位の量があればなという事を感じたわけでございます。

町の要望事項等もあるでしょうから、またしてもなんとかそれに答えて、大分長い目で見て、私達決して指定管理料が高いとも思っておりませんし、あれだけの施設ですから、できればTTNのノウハウを使って、建物をどうのように使用をしたら、リピーターに来て頂けるのか、そういうような提案を我々に逆にして頂ければ良いかなと思うんですけど。これからクアプラザを活かして、観光というものを町も考えていかなければと思います。ですから、既存の建物をどうしたら良いか、その辺のところも是非提案をして頂いて、一緒に発展していけたらなと思っておりますので、その辺はいかがですか。

○株式会社 TTN コーポレーション副社長（中池宏之君）　大変勇気付けられるお言葉ありがとうございます。３年間様子を見ながら、支えられながらやって参りました。当然まだまだ要望とか言える立場でないと思いながらも、早く結果を残せるような事を常に考えながら、やはり限られたものを使いながらやってはおりますし、我々民間企業としては、強く思いながら、出来るところは努力をする。必要不可欠と判断した時は、きちんとご提案をさせて頂く事になると思います。我々の姿勢はこれからも変わらずに、今金町に何かしら残せるように、我々もプラスになるような事を考えておりますので、もう少しお時間を頂ければありがたいです。

○委員長（山崎　仁君）　徳田君。

○９番（徳田栄邦君）　実際あの建物をオープンの時から見ておりますが、今の時代に合わないんですよね。ですからあのホテルに、お客さんを呼んで泊まって頂こうと思っても土台無理な話であって、私はそう思っております。今の時代は、多少金額が高くても個室でゆっくりできる。ですからキャンプ場も、空いているから良いんだと言ってくれている方もおりますが、いつ行ったって空いていますから。利用する人には良いかも分かりませんけども、ただ黙ってボーとして１日居て帰ってくるのと、何かをして帰っていくのでは、やはり違うわけですからね。ピリカでしか出来ない魅力ある何かを求めてくる人もいると思うので、その辺を日々検討して、どんなものが良いのか、お金をかけなくても出来る事は沢山あると思うんですよ。ですから、その辺のところを頑張っていただいて、是非、長い目で見て、長い年月、TTN が今金にいるんだという事を期待しておりますので、是非、辻野社長にもまた今金に来て頂いて、コロナが終わったら一緒に一杯飲みながら大いに語ってみたいと思っております。是非、頑張って頂きたいと思います。答弁は要りません。

○委員長（山崎　仁君）　他、委員の皆さん何かありますか。よろしいですか。

TTN コーポレーションに置かれましては、ピリカは指定管理ということで、平成２年にはスキー場ＯＰＥＮをして、当時は大変賑にぎわいのあったところなんです。ただ時代の流れで、今は人も少なく来客も減ってきている中での指定管理をお受け頂いている事では、大変ご苦労をかけていると思います。今金町については、施設面について、これから大いに考えて、後に繋げるようにという考え方が出てくると思いますので、運営の面で是非、今は試行錯誤を有しているようですけれども、成果が出ますように、ご尽力頂きたいと思いますが、議会としても、その都度その内容というのは、お聞かせ頂きたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

それでは次に、一般社団法人ｉスマイル、斉藤理事長よろしくお願いいたします。

○一般社団法人ｉスマイル理事長（斎藤忠君）　改めまして、今日はありがとうございます。

限られた時間でありますので、私がお話をしたら時間が足りなくなるのかなと感じておりますので、事務局の小林から皆様にご理解を頂けるよう、簡潔に説明をさせて頂きますので、よろしくお願いいたします。

○一般社団法人ｉスマイル事務局（小林君）　（朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明を頂きましたが、委員の皆さんから何か質問があればお伺いしたいと思います。徳田君。

○９番（徳田栄邦君）　今日は折角の機会ですので、一言申し上げます。何とかして成功して頂きたいという思いがあります。今年から始まるわけですけれども、まだまだ前途多難で、やってみないとわからない事が沢山あると思いますけれども、田舎で障がいを抱えた養護学校を福祉の町として誘致をして、何とかこの町で学校を存続させ、そして地域も繁栄していくとなったら、雇用が無ければ、働く場所がなければ、上手く行かないわけで、それに取り組んでいただいているｉスマイルの皆様には敬意を表します。これから難しい問題があると思います。販路の問題、それから価格の問題、流通の問題と色々出てくると思いますけれども、新しい試みですので、皆様で力を合わせて、成功するように我々も何とか協力していきたいと思いますので、是非頑張っていただきたいと思います。答弁いりません。

○委員長（山崎　仁君）　他に有りますか。無ければ、私のほうから言いかけたんですけれどもｉスマイル設立の背景、経過そして現状から将来に向けて色々御説明を頂きました。町内では民間のレベルで、ここまで取り組みをされているという事では、議会としても敬意を表するところであります。是非、理事長、それから事務局長、関わる役員の皆様それから高等養護学校、それぞれ連携を図りながら、是非成果が出るように、お祈りしたいと思います。ご尽力を期待しておりますので、今日は本当にありがとうございました。

それでは、以上で今金町の政策に関わる機関団体からの情報提供を終わりたいと思います。大変お忙しい中、ご参加を頂き誠にありがとうございます。ご退席をお願いいたします。

２時３０分まで休憩いたします。

○委員長（山崎　仁君）　休憩を打ち切り開議いたします。

次に、教育委員会より説明願います。

初めに教育長からお願いをいたします。教育長、中山君。

○教育長（中山秀悦君）　教育関係について、４点ご報告を申し上げます。

１点目、新型コロナウイルス感染症対応に係る各小中学校の状況ですが、今金町では、道教委の通知を受けて、臨時休業期間において、玄関先での家庭訪問・分散登校・校内分散授業といった対応を進めて参りました。５月２１、２２日からは、給食無しの午前授業で、学校再開の準備を進め、翌週５月２５日からは、給食も提供をして、小学校午前授業、中学校５時間授業で毎日の登校を行って参りました。６月１日からは学校再開、各小中学校ともワークスペースや、より広い特別教室の活用、学級をグループに分けての授業など、３密を避ける手立てを基本に、マスク着用・手洗いの励行・検温・換気・スクールバスの大型化などの対応で進めております。残念ながら今年度の運動会、体育祭、プールを使った水泳に関する授業は中止とさせていただきました。また、子どもの学びの補償の観

点から、夏季休業冬季休業期間中に、それぞれ１０日、5日の授業日を確保しております。なお、檜山校長会が中心となり、地教連と連携し、中学校の部活動については、球技を中心に6月27日より管内での練習試合の解禁。8月1日の球技交流会の実施で、特に中学３年生の活躍の場を作ろうという動きがある事について報告をいたします。町中に子供達の声が響き、明るく振る舞う姿が見られるようになり、喜びを感じながら町教委としましても、児童生徒の安全安心、健康状態の維持に繋がる対応に努めて参ります。

２点目は、教育委員会所管の諸事情の対応についてです。新型コロナウイルス感染症の対応に掛って、学校の休業期間に対応する形で、部分的に開所を続けて参りました学童保育所、発達支援センター、認定こども園は6月1日より通常の受け入れ態勢に戻りました。総合体育館、町民センター、図書室、ピリカ旧石器文化館も感染症対策を取りながら、同じく６月１日より開始をしております。利用の様子といたしましては、町民センター図書室については、休館前に近い形、特にここ数日はそれ以上の利用が見られますが、体育館につきましては、利用者が戻るのはこれからかと感じております。社会教育関係の事業につきましては、残念ながら 8 月下旬までに予定をされておりました、ピリカ遺跡まつり、ふれあいマラソン、一般開放プール教室、ドリームバスツアー、ミュージックサマースクール、町民体育祭、全国ラジオ体操会等のイベントは中止とさせていただきました。今年３０年目という記念の年でありました、ニュージーランドのバーンサイド高校との国際交流事業は、受け入れの年でありましたが、開催を断念いたしました。4 月の段階で外崎町長と私の名前で相手方に親書を送付し、バーンサイドからも来年の受け入れを楽しみにしている旨の返書を頂戴しております。8月１３日に予定されておりました、今金町成人祭につきましては、令和３年１月１０日の日曜日に開催をする方向で調整をしております。現段階では、9月以降の事業については、実施を前提に計画を進めております。国や道の指針を踏まえ、現時点では室内で１００名以下。屋外では２００名以下として、ステップ２以降も収容率５０％の調整をしながら計画を練っていく予定でございます。

３点目、令和３年度檜山管内公立高等学校配置計画地域別検討協議会についてでございます。こちらも当初の会議は書面会議となりました。会議には外崎町長、私から令和３年度の国内卒業生徒数から鑑みて、当初３間口の募集を要望したい広範な校区地域に１校しかない統合高校であり、４間口規模を想定した道の高校再編計画とは別の考えで進めていただきたい。進学にも力を入れている学校であり、総合学科として、生徒のニーズに応えられる教員希望数の維持をお願いしたい。芸術科、家庭科等での道立学校間の教員連携や数学科、英語科での習熟度別学習継続のための遠隔授業等の体制づくり、今後に向けた今金町、せたな町理事者、教育関係者保護者を対象にした檜山北高校等を会場にした意見交換会の設定を要望し、次回以降の適正配置計画会議を待ちたいと思っております。

最後に 4 点目、今金町教育委員会外部評価委員会による事務事業点検評価についてございます。こちらにつきましては、行政運営効率化検討事項に関する提案を受け、これまで年２回実施しておりました、事務事業評価の中間評価を取りやめ、年間評価のみとし、

決算報告を行う９月定例会で議会報告させて頂きますので、ご理解を頂きますようお願いいたします。

以上４点のご報告をいたしました。今月より再開された教育機関を始め、社会教育団体等の活動も徐々に動き出し始めた感があります。新型コロナウイルス感染症にかかっては、この後一気に収束という事は、難しいのかもしれませんが、教育委員会としましては、児童生徒の欠席状況、報告書の内容の統一や、万が一の際の連絡体制マニュアルを準備しましたので、それを元に気構えをしっかり持って参りたいと考えております。改めてこれまでの業績の積み上げとともに、新たな教育状況、情勢等を踏まえて、今金町の教育行政を夢のある元気があるものとして、進めていけるよう努めて参りますので、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。以上でございます。

○委員長（山崎　仁君）　次に事務局より説明願います。教育委員会、住吉君。

○教育委員会事務局長（住吉　淳君）　教育委員会からは、提出資料に基づきまして、早坂次長より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　教育委員会事務局次長、早坂君。

○教育委員会事務局次長（早坂　靖君）　（教育委員会事務局次長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。

質疑はありませんか。無ければ、以上で教育委員会の質疑を終わります。

次に、くらし安心課より説明願います。くらし安心課長、田中君。

○くらし安心課長（田中　崇君）　くらし安心課からは、提出資料に基づきまして、高橋主幹、それから消防署に掛るものにつきましては、小野次長より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（山崎　仁君）　くらし安心課主幹、高橋君。

○くらし安心課主幹（高橋秀実君）　（くらし安心課主幹朗読説明、記載省略）

○消防署次長（小野君）　（消防署次長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。

質疑ありませんか。無ければ以上、でくらし安心課の質疑を終わります。

産業グループ全体を通して委員の皆さんから何かございませんか。

無ければ、以上で産業グループ所管の説明を終わります。

◎その他（今金共立商工業組合通称マーケットについて）

○委員長（山崎　仁君）　次に、その他を議題といたします。

今金共立商工業組合通称マーケットについての説明をお願いいたします。町長、外崎君。

○町長（外崎秀人君）　私からは前段、経過についてお話をして、その後に担当課長から説明いたさせます。通称マーケットに関する事案でございますが、町長就任以前から管理が

行き届いていないので、危険な建物だという事で、議会も含めて心配された経過があります。町としても民間の建物という事で相談をして参りましたが、少し前までは共有されている方もおり、対応に苦慮していたところであります。そういう中で平成29年7月に連合町内会から、マーケットの空き家を含めた政策の推進についてという要望書を受けたところであります。このことを受けて、町長として施設管理を含めて、建物の扱いについて、管理者代表の方に利用契約や建物の解体撤去について伺ったところであります。その際に行政指導相談ということで距離を持ちまして、相談には応じますとの事で、弁護士の紹介などをさせて頂き、時間を要しましたが、この後、担当課長から報告いたしますが、建物管理者が判断するには中々踏み込めなかった大きな課題もあったわけでありますが、その事につきましても、弁護士と相談をして問題も解決されたという事であります。どう考えても一個人の対応で出来るものではないという認識も町として持っているわけでありまして、この事から今後、具体的な相談が行政にあると思いますが、しっかりと受け止めて、今金町空き家等の適切な管理に関する条例等があり、兼ね合いもございますので、その辺を含めて行政判断をして参りたいと考えておりますので、よろしくお願いしたいと思います。

○委員長（山崎　仁君）　くらし安心課長、田中君。

○くらし安心課長（田中　崇君）　（くらし安心課長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。

只今の説明に対し、質疑があればお受けいたします。向井くん。

○２番（向井孝一君）　この事については、全員協議会の席上で質問した経過があったわけですが、町長の答弁では、担当した職員がいないという事なので、明確な答弁は頂けませんでした。そういう事で今説明を受けまして、やはり、売るという段階まで来たという事は、もう最終の段階に入ったのではという感じがしますので、町として、防犯あるいは住民の安心安全上から、これを引き受ける。どのように引き受けるかは別として、町が責任を持ってそのものを解体するような方向で私は進んでほしいなと思うのですが。いかがですか。

○委員長（山崎　仁君）　副町長、中島君。

○副町長（中島光弘君）　経過については、担当課長の方からお話をさせて頂きました。前回のご質問の時には、進めておりますとお話をさせて頂きました。今回大きく変わったのは、地権者の中にいる少し支障になっている方。一切権利を放棄したという事で、権利関係の事については、法的に解決をしたという事がまず１番であります。それから今、組合の持ち主の方が売りには出しているのですが、あの物件を購入したいという問い合わせもないという事で、多分この後、壊すとなれば、相当な金額が掛かるという事なので、町に何らかの意思表示があるのかなという事で考えております。色んな方法がありますが、いずれにしても、町で制定をしている、今の空き家対策の条例の中で該当させるのはかなり難しいです。現実に上限の金額も全然行かないような金額でありますから、一般の家庭

を想像しての建物でないものですから、そうなると、町がその判断を下す時に、議会の皆様からも理解を得られるような考え方を示していけるように、内部で協議を進めているのが現状であります。多分、町がその事を引き受ける時の前提としては、町民のために資するという事は必ず根底にありますので、その後の有効活用というのは、必ず同時に出てくると思いますので、撤去解体した後に、どのように活用するのかが１番だと思いますので、色々と検討をしますが、最終的には、やはり町費をという場面も出てくるのかなと現段階では想定をしているところであります。ご心配をしていた部分の状況をまず議会の皆様にお知らせをして、ご意見がございましたらお聞きしたいと。それに則った検討もしていく考えでおります。ただ、いずれにしても、来年になるのか、今年度になるのかというスパンで考えますと、多分、利用計画だとか色んなものを作る可能性がありますので、そうなると新年度予算という事も視野に入ってくるのかなと。もちろんその解体という事になると、近隣の地権者の所にも一応理解をして頂く作業も出てくるという事で、町の方としては、そういう段階で議員の皆様からも色んなご意見を頂ければと思っております。

○委員長（山崎　仁君）　他ありませんか。

なければ、本件に関しては以上といたします。

その他でありますが、委員の皆様から何かございませんか。

なければ、理事者からありませんか。

それでは、これで各課説明事項の全てが終わりました。

長時間にわたり、理事者の皆様には、ご出席ありがとうございました。退席をお願いいたします。

◎令和２年所管事務調査について

○委員長（山崎　仁君）　次に、令和２年所管事務調査についてを議題といたします。

内容については、局長に説明いたさせます。

局長、伊藤君。

○局長（伊藤靖徳君）　（議会事務局長朗読説明、記載省略）

○委員長（山崎　仁君）　説明が終わりました。まず初めに、現地調査の日程でありますが、７月２１日火曜日に現地調査を行いたいという事でありますがいかがですか。

これは総務グループと産業グループを網羅した中で、１日で行ないたいという事であります。いかがですか。日程はよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○委員長（山崎　仁君）　それでは、７月21日火曜日の１日間といたします。

次に調査のまとめでありますが、７月22日水曜日の１日間で、午前が総務グループ、午後に産業グループという事でありますが、本日の委員会の進めと同様、に午前中で時間調整をしながら、午前午後の両方を使っていきたいと思います。日程はいかがですか。

7月22日でよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○委員長（山崎　仁君）　それでは、22日水曜日の午前9時からまとめとなります。

次に調査箇所及び調査事項等について協議をいたします。事前に現地調査の候補並びに調査をしたい箇所等について、一覧のお示しをしております。具体的に委員の皆様から今年の調査箇所を申し出て頂ければ、候補に加えたいと思います。向井君。

○2番（向井孝一君）　先ほどの説明で、施設関係、高齢者施設の方もコロナの関係で遠慮した方が良いよという事でしたが、iスマイルの工場が完成したという事なので、その施設を見たいと思います。その頃はまだ稼働してないですよね。

○委員長（山崎　仁君）　iスマイルの工場については、ひかりの里学園の一角を活用して説明を受けたと思います。今後のお申し出によって、どういう答えが返ってくるのかは、わかりませんけれども。皆様いかがですか。こちらにお任せ頂けますか。

（「はい」の声あり）

○委員長（山崎　仁君）　他にありませんか。なければ、資料を精査のため、3時30分まで休憩といたします。資料精査の必要がないう事なので会議を続けます。

所管事務調査一覧の総務産業グループ。それから候補一覧がお手元にあると思いますけれども、これを基に考えたいと思いますが、さらに追加する部分があれば、委員の皆様には、事務局に6月末を目途に申し出て頂ければ。もし良ければ、委員長、副委員長、事務局で行程や行先を選定したいと思いますがいかがですか。よろしいですか。

では、現地調査等についてはそのようにさせて頂きます。

◎その他

○委員長（山崎　仁君）　最後になりますが、その他、委員の皆様から何かありませんか。

なければ、事務局から何かありませんか。

それでは、総務産業常任委員会の全日程を終了いたしました。これにて、閉会をいたします。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

閉会１５：１８